

平成17年度 製造業XML推進協議会 事業報告

製造業における組織及び企業の枠を越えた柔軟な情報連携の実現を目指して、その有力な手段として注目されているXML（テキスト形式の拡張可能なマーク付き言語、eXtensible Markup Language）に着目し、その活用に向けた調査研究を推進している。具体的な調査研究の展開はMESXプロジェクト及び文書連携プロジェクトを中心におこなった。

また、平成17年度総会を開催するとともに、運営委員会においてフォーラム2005及びシンポジウム2006の開催、各種学会誌への寄稿、講演等の広報普及活動をおこなった。

具体的には、以下の活動を実施した。

1. 会議開催状況

(1) 総会

平成17年 6月7日 コンファレンススクエア M+ (東京・丸の内)

(2) 運営委員会(10回)

第1回	平成17年	4月19日
第2回	平成17年	5月26日
第3回	平成17年	6月7日
第4回	平成17年	7月19日
第5回	平成17年	8月30日
第6回	平成17年	9月29日
第7回	平成17年	10月28日
第8回	平成17年	12月8日
第9回	平成18年	1月19日
第10回	平成18年	2月24日

(3) MESXジョイントワーキンググループ(12回)

第1回	平成17年	4月19日
第2回	平成17年	5月26日
第3回	平成17年	6月28日
第4回	平成17年	7月28日
第5回	平成17年	8月24日
第6回	平成17年	9月29日
第7回	平成17年	10月27日
第8回	平成17年	11月24日
第9回	平成17年	12月21日
第10回	平成18年	1月30日
第11回	平成18年	2月22日
第12回	平成18年	3月23日

(4) 製造業文書連携プロジェクト推進委員会(7回)

第1回	平成17年	4月20日
第2回	平成17年	5月26日

- 第3回 平成17年 7月 6日
- 第4回 平成17年 9月28日
- 第5回 平成17年11月24日
- 第6回 平成18年 1月13日
- 第7回 平成18年 3月14日

2. プロジェクト

(1) MES Xプロジェクト

PSLXコンソーシアムとFAオープン推進協議会とのジョイントワーキンググループとしてMESインタフェース作成へ向けた研究を実施し、デモ機を試作した。

(2) 文書連携プロジェクト

製造業（特に製造現場）での文書の電子化に関する調査並びに関連技術の調査を実施した。

3. シンポジウム、フォーラムの開催

- ・平成17年6月7日 製造業XMLフォーラム2005
コンファレンススクエア M+(東京・丸の内) 参加者76名
- ・平成18年2月7日 製造業XMLシンポジウム2006
コンファレンススクエア M+(東京・丸の内) 参加者118名

4. その他の広報活動

[講演]

- 1 木村利明:標準技術を用いたマルチメディアによる遠隔監視・管理システム,計測自動制御学会 SI 部門自動化システム部会主催 第3回自動化システム部会見学会(2005/5/12)
- 2 木村利明:グローバル環境下におけるO & Mサポート,MSTC FAOP 最適価値経営にもとづく新製造オートメーションの共通基盤技術調査研究会(2005/6/8)
- 3 新誠一:センサとネットワーク技術,日本鉄鋼協会第133回制御技術部会特別講演,呉森沢ホテル(2005年6月9日)
- 4 渡部裕二:製造業における計画・製造実行および制御システムの連携のためのモデリングとインターフェイス,PSLX 技術フォーラム2005,構造計画研究所(2005年6月15日)
- 5 神田雄一,熊谷大輔,木村利明:工場内情報連携環境の開発(第2報)マルチメディア遠隔監視アプリケーションシステム,機械学会 生産システム部門 講演会2005(2005/6/25)
- 6 木村利明,漆原豊,神田雄一:工場内情報連携環境の開発(第1報)ネットワークインタフェース未搭載機器の接続,機械学会 生産システム部門 講演会2005(2005/6/25)
- 7 新誠一:ユビキタスセンシングと計装,計装士会講演会,新梅田研修センター9階会議室(2005年8月2日),西日本プラント本社会議室(2005年11月10日),(株)トーエネック教育センター6階講堂(2006年2月3日)
- 8 新誠一:情報連携で製造現場が変わる,鹿島地区コンビナート講演会,三菱化学 PR ホール(2005年8月3日)
- 9 新誠一:情報技術が変える計測と制御,SICE Week 2005,三菱化学(株) 水島事業所 (2005年8月11日)
- 10 木村利明,神田雄一:生産システムにおける製造実行と機器制御との密な情報統合(第3報)-DNC 端末における稼動進捗は把握手法-, (社)精密工学会 2005年度精密工学会秋季大

会 学術講演会(2005/9/15)

- 11 木村利明, 神田雄一: Development of an Information-interoperable Environment between Device-level Information and MES-level Information, IFIP 5.7 Advances in Production Management Systems 2005(2005/9/20)
- 12 新誠一: 安心・安全のための計測と制御技術, SICE 産業応用部門大会計装技術交流部会・産業システム部会合同シンポジウム「安心・安全のための計測と制御技術」基調講演, 東工大百年記念館フェライトホール(2005年10月19日)
- 13 新誠一: 『モデルが導く設計と生産の融合、そしてメカとソフトと人の統合』, JMMAB オープンコンファレンス 2005 基調講演, ホテルニューオータニ幕張(2005年10月27日)
- 14 渡部裕二: 製造業モデル規約 ISA S95(ISO/IEC62264)の概要と動向, SCF2005 技術講演会, 東京ビッグサイトレセプションホール(2005年11月17日)
- 15 新誠一: コラボレーションのシステム学, 第1回横環連合コンファレンスコラボセッション「先端科学技術における知の統合」, JA 長野県ビル(2005年11月26日)
- 16 新誠一: 自動車業界におけるモデルベース設計によるハードウェアとソフトウェアの統合, SEMI テクノロジーシンポジウム(STS)Session 9「パッケージング」, 幕張メッセ国際会議場(2005年12月9日)
- 17 渡部裕二: MESX による計画/製造実行系/制御系の連携とその実証, 製造業 XML シンポジウム 2006, 三菱ビル(2006年2月7日)
- 18 木村利明: 神田雄一, 工場内情報連携環境の開発(第3報) -異世代工作機械の接続手法-, (社)日本機械学会 関東支部 第12期 総会講演会(2006/3/11)
- 19 木村利明, 下谷幸久, 神田雄一: 生産システムにおける製造実行と機器制御との密な情報統合(第4報) -DNC 回線監視方式による稼動進捗の把握手法-, (社)精密工学会 2006年度精密工学会春季大会 学術講演会(2006/3/11)

[解説]

- 1 木村利明: 製造現場にIT活用を図ろう!, (財)東北産業活性化センター 機関紙 IVICT情報 Vol.69(2005/4)
- 2 新誠一: 産業用ネットワーク技術の動向, 計測と制御, vol. 44, no. 6, pp. 353-357 (2005)
- 3 新誠一: ソフトウェアの標準化活動とシステム理論, システム/制御/情報, vol. 49, no. 7, pp. 254-259 (2005)

5. 会員

・平成18年 6月 14日現在

正会員(21)、準会員(12)、個人会員(12)、学会会員(5)、協力団体(1)

以上